

第72回社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

ふれあい町民のつどい 津別町連合PTA研修会のご案内

▷開催日: **11月14日(月)**

▷場 所: 中央公民館 講堂

▷時 間: 午後6時30分～

<日 程>

●開会行事 午後6時30分～

主催者あいさつ: 社明運動津別町推進委員会 委員長 津別町長 佐藤 多一
総理大臣メッセージ紹介: 美幌地区保護司会津別分区長 細川 順市

●映画上映「君の笑顔に会いたくて」 午後6時40分～

●閉 会 午後8時10分

「社会を明るくする運動」ってなに?

すべての人が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。



主催 社会を明るくする運動津別町推進委員会、津別町 共催 津別町連合PTA 事務局:教育委員会 生涯学習課(中央公民館内) ☎76-2713

<津別町推進委員会組織> (順不同)

津別町・美幌地区保護司会津別分区・津別町青少年問題協議会・津別町教育委員会・美幌警察署津別交番・津別町社会福祉協議会

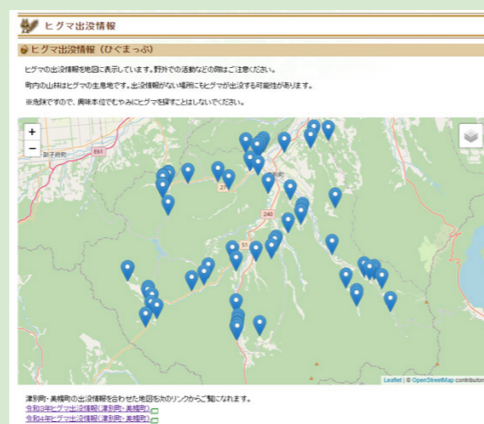
津別町青少年センター・津別町民生児童委員協議会・津別町更生保護女性会・津別町商工会・津別町子ども育成連絡協議会・津別町連合PTA

津別町自治会連合会・津別町ライオンズクラブ・津別町防犯協会津別町校長会・津別町教頭会・北海道津別高等学校・津別町自治会女性部連絡協議会

クマに注意してください!

町内でクマの目撃や出没の痕跡の情報が、役場に複数寄せられています。町ホームページでは、「ひぐまっぶ」で2か年分の出没情報を閲覧できます。津別町のホームページの『トップページ』>『くらしの情報』>『生活・環境』>『ヒグマ出没情報』に掲載されています。

<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/02kurashi/40kankyo/2021-1021-0920-7.html>



クマに出遭わないために

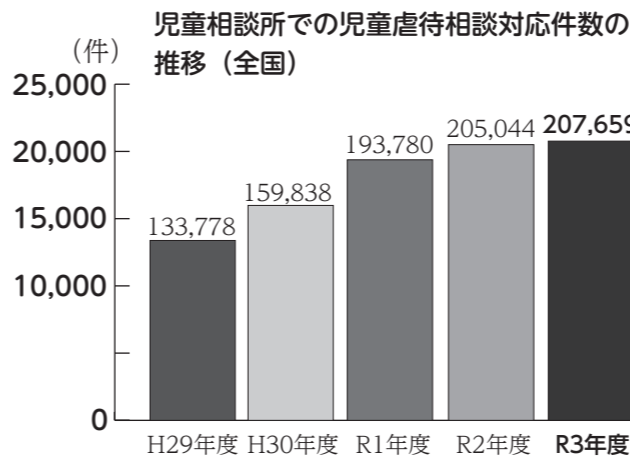
- ①普段からクマの出没情報に注意し、出没地域には入らない。
- ②必ず2人以上で行動し、単独で山に入らない。
- ③食べ残しや食べ物の容器を野外に置かない。
- ④明け方や夕暮れ時はクマの活動が活発な時間なので注意する。
- ⑤クマの足跡やふんなどを見つけた場合は、その先に進まず引き返す。
- ⑥鈴やラジオなど、音を出しながら行動する。

11月は児童虐待防止推進月間

子どもを守るために

虐待件数は過去最多

令和3年度、18歳未満の子どもが保護者から虐待を受け、児童相談所が対応した件数は、全国で20万7659件。前年度より2615件増えています。この結果に厚生労働省は「新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもを見守る機会の減少が懸念される」としています。今後は地域での見守り体制の強化を図っていくことが重要になります。



児童虐待とは

親など子どもを監護している保護者が、子どもに対して身体的な危害を加えたり、適切な保護や養育を行わないこと、言葉による脅かしや拒否的な態度をとったり、わいせつな行為をすること(させること)などによって、子どもの心身を傷つけ、健全な成長、発達を損なう行為をいいます。

子どもの心身に影響

虐待は子どもの心身の発達や人格形成に深刻な影響を与えます。体罰や暴言などの虐待は、うつや不安など精神的な問題を持つほか、周りの人を傷つけるなどの行動が増え、すぐに怒ったり人間関係がうまく築けなくなったりすることがあります。また、身体の傷は時間とともに治りますが、心の傷を癒すためには長い年月がかかり、その後の人生にも大きな影響を及ぼす可能性があります。

虐待を見たり聞いたらいっしょに連絡ください

心理的虐待

▼言葉による脅し

▼しつけの程度を超えて叱る

身体的虐待

▼不自然な傷が多い

▼たたく音や泣き声が聞こえる

ネグレクト

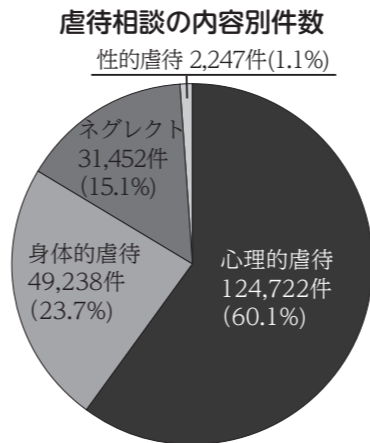
▼衣服や体がいつも極端に汚れている

▼車内に子どもが放置されている

▼いつも小さな子どもを置いて外出している

性的虐待

▼子どもにわいせつな行為をしている(させている)



あなたの電話で救われる子どもがいます

不審なことがあれば、連絡してください。相談や通告した人が誰か特定されてしまうような情報は、決して漏らしません。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

問い合わせ先

●福祉係6番窓口

☎77-83381

●北海道北見児童相談所

☎0157-2413498

●児童相談所全国共通ダイヤル

☎189(通話料はかかりません)

